

メディアアーティスト派遣 募集要項

公益財団法人 北野生涯教育振興会

1. 目的

公益財団法人 北野生涯教育振興会（以下、当財団という）は、「総合的な探究の時間」の一助として、映像装置の起源となる装置を制作する体験学習のワークショップを行うため、小中学校への派遣プログラムを実施する。

2. 派遣の対象となる学校

当財団がメディアアーティスト派遣の対象とする学校は、当財団指定の教育委員会が選定した小中学校および当財団ホームページ等からの公募により応募された学校で、当財団が決定する。

3. 学校数、学年および期間

メディアアーティスト派遣を実施する学校数、学年および期間は、次のとおりとする。

- (1) 学校数 市区町村各教育委員会 1 校
- (2) 学年 小学4年生～中学2年生 30～50 名程度（応相談）
- (3) 期間 4 月～翌 3 月末まで

4. メディアアーティスト派遣の内容

映像装置の起源となる 2 つの装置を制作することで、過去のテクノロジーが現在にいかにつながっているかを、体験しながら学ぶ。

講師 橋本典久（アーティスト・明治大学特任講師・東京大学非常勤講師）

<https://zeroworks.jp>

- (1) おどろき盤（フェナキスチスコープ）制作 2 コマ程度
 - (2) プラクシノスコープの制作 2 コマ程度
- ※両方または片方の実施

5. 学校側への依頼事項

- (1) 理科室など作業スペースが取れる部屋（教室でも実施可能）
- (2) 黒板またはホワイトボード
- (3) テーブルタップなど電源、古新聞などを準備
- (4) 筆記用具、ハサミなどを各自準備

※制作に必要な機材は、講師が持ち込む

6. その他

この要項は、必要に応じ見直しを行うものとする。

7. 施行

この要項は、2023 年 1 月 1 日より施行する。